

クラウド台帳で写真を整理する

当ガイドでは『クラウド台帳』の基本的な操作方法についてご案内します。

ご不明な点はお気軽にお問い合わせフォーム(<https://www.kuraemon.com/contact/>)よりご連絡ください。

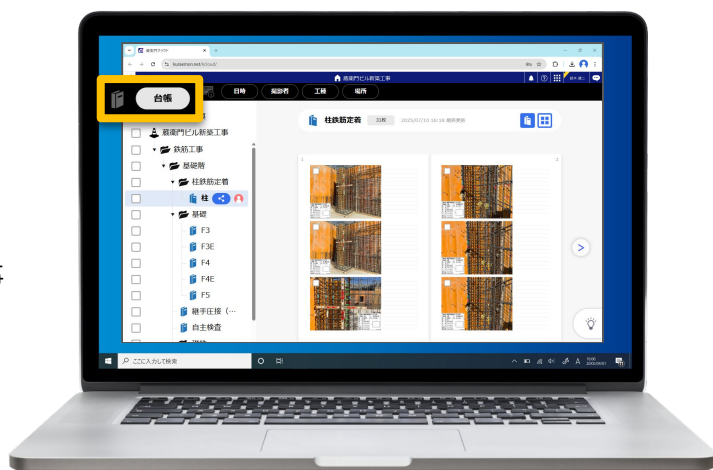
はじめに

『クラウド台帳』は、撮影した写真をパソコンのブラウザ上で整理・確認できる機能です。

※本機能はパソコンのWebブラウザ専用です。蔵衛門Padや蔵衛門カメラではご利用いただけません。

※クラウド台帳をご利用いただけるのは、本機能が実装された 2025年6月17日14時以降に作成された「一般工事」のみです。それ以前に作成された工事や電子納品対応の工事は対象外となります。

非対応工事での写真整理については [こちら](#) をご覧ください。



 Google Chrome

 Microsoft Edge 対応

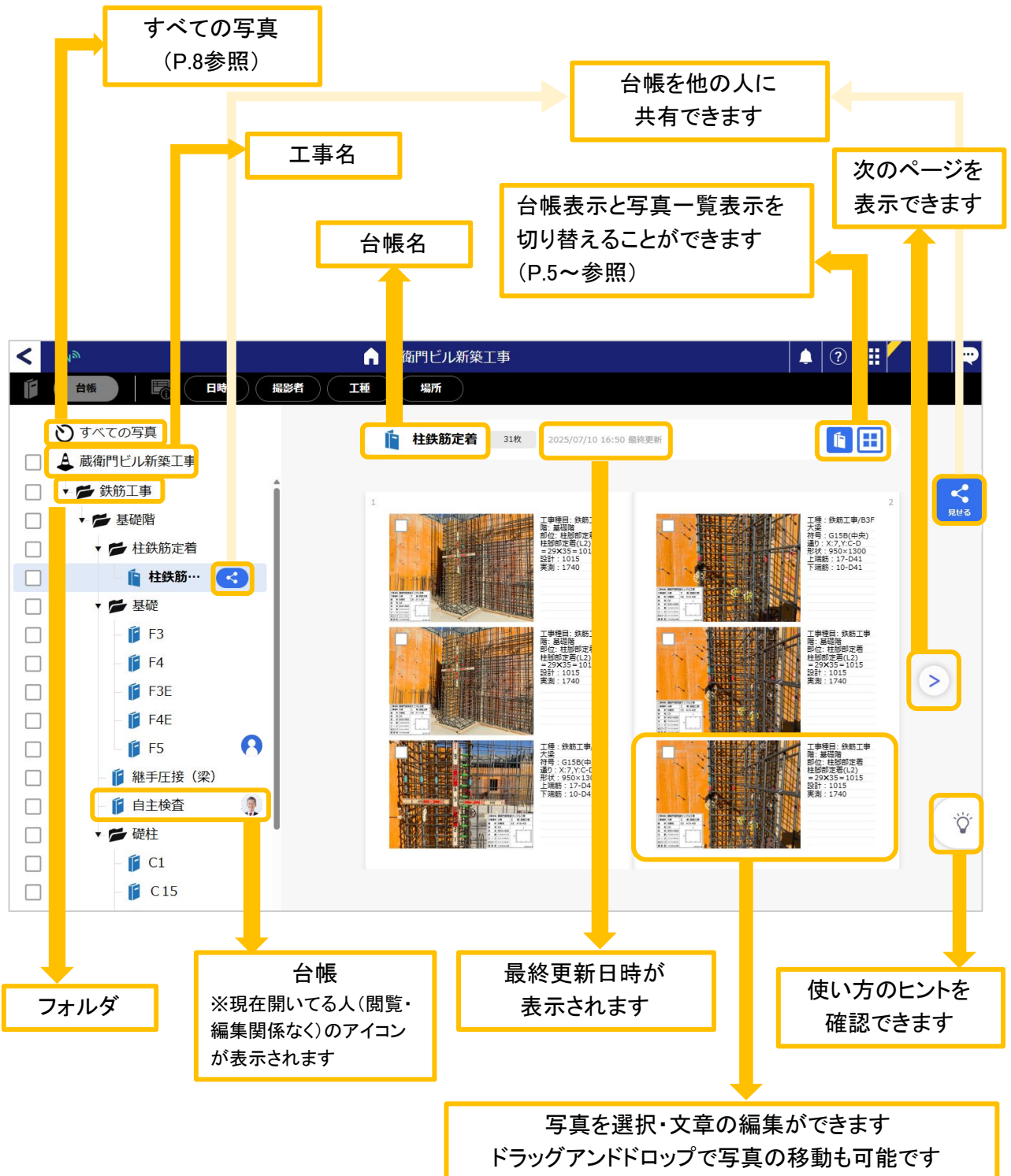
目次

【クラウド台帳】画面の見方	02
写真を整理する	03～04
写真を並べかえる	05
写真を別のフォルダや台帳に移動する	06
写真を削除する	07
すべての写真を確認する	08
台帳を編集する	09
台帳の名前を変更する	10
台帳を並べ替える	11
台帳を移動する	12
台帳を新規作成する	13
フォルダを移動する	14
フォルダを新規作成する	15
台帳・フォルダを削除する	16
台帳を共有する(工事のメンバー宛て)	17
台帳を共有する(工事のメンバー以外)	18
台帳をダウンロードする	19
『蔵衛門御用達DX』との対応関係	20～22

【クラウド台帳】画面の見方

対象:クラウド台帳機能実装アップデート後に作成した一般工事
 ※それ以前に作成した工事・電子納品の工事は非対応です。
 非対応工事の写真整理についてはこちらをご参照ください。

「クラウド台帳」は、インターネットに繋がるパソコンからいつでも写真を整理できる機能です。
 蔵衛門御用達が入っていないパソコンでも台帳を編集できるので工事のメンバーと共同編集できます。



写真を整理する①

対象:クラウド台帳機能実装アップデート後に作成した一般工事
※それ以前に作成した工事・電子納品の工事は非対応です。
非対応工事の写真整理についてはこちらをご参照ください。

撮影した写真は、蔵衛門クラウドから簡単に整理することができます。
AIによる提案を適用すると、写真が自動で整理されます。

1 パソコンで蔵衛門クラウドにログインします。

<https://kuraemon.net/kcloud/>



2 【写真】をクリックします。



3 『蔵衛門カメラ』や『蔵衛門Pad』で撮影した写真やパソコンから追加した写真に対し、AIから写真整理の提案が表示されます。

AIの提案をプレビューで確認する場合は、【見る】をクリックします。



AIの提案について

「自分が撮影した写真」への提案は画面全体でお知らせされます。(手順3)
提案を適用しなかった写真や、他のメンバーが撮影した未整理写真は「すべての写真」にまとめて表示されます。

▼自分の写真と他のメンバーの写真をまとめて整理する場合

すべての写真

整理していない写真があります

から

AIから写真整理の提案があります

見てみる

をクリック



写真を整理する②

対象：クラウド台帳機能実装アップデート後に作成した一般工事
※それ以前に作成した工事・電子納品の工事は非対応です。
非対応工事の写真整理については[こちら](#)をご参照ください。

撮影した写真は、蔵衛門クラウドから簡単に整理することができます。
AIによる提案を適用すると、写真が自動で整理されます。

4

プレビューを確認し、問題なければ【適用】をクリックします。提案を却下する場合は【適用しない】をクリックします。

※プレビュー中は、編集ができません。

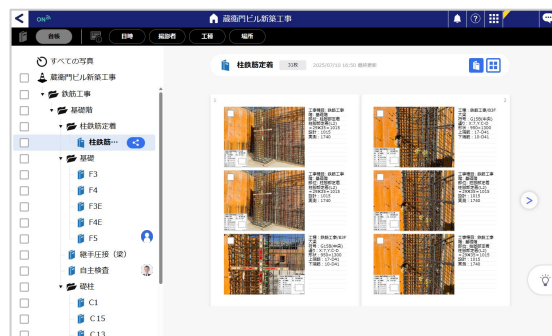
※提案を適用しない場合、写真は「すべての写真」フォルダに移動します。詳しくは[P.7](#)をご確認ください。



5

AIの写真整理提案を適用した台帳が作成されます。作成された台帳は、自由に編集が可能です。

※台帳の編集については、次ページ以降でご案内しています。



フォルダと台帳の仕組み

クラウド台帳では、最大4階層に分けて写真を整理することができます。
また、クラウド台帳で階層ごとに整理した写真は『蔵衛門御用達DX』にも同じ階層に分かれて写真が取り込まれます。詳しくは[P.20](#)をご確認ください。
『蔵衛門御用達DX』へのダウンロードは、クラウド台帳での整理がすべて終わってから行うのがおすすめです。



写真を並べ替える

対象:クラウド台帳機能実装アップデート後に作成した一般工事
※それ以前に作成した工事・電子納品の工事は非対応です。
非対応工事の写真整理については[こちらをご参照](#)ください。

台帳内の写真は、並べ替えや移動、削除が可能です。

※ツリーのチェックボックスが選択されている場合、写真の並び替え・移動・削除はできません。

1

編集したい台帳を表示します。

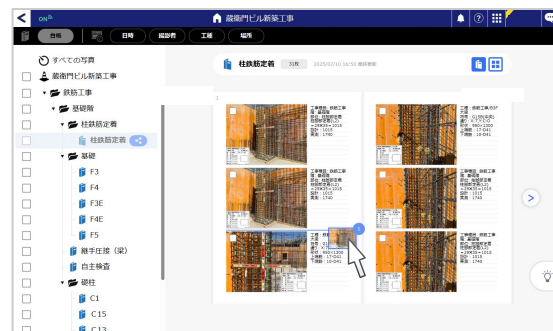
※ツリー側で台帳のチェックボックスにチェックを入れると編集ができません。



2

ドラッグアンドドロップで、写真を並べ替えることができます。

チェックボックスで
写真を選択すると、複数枚ずつ移動が可能です。



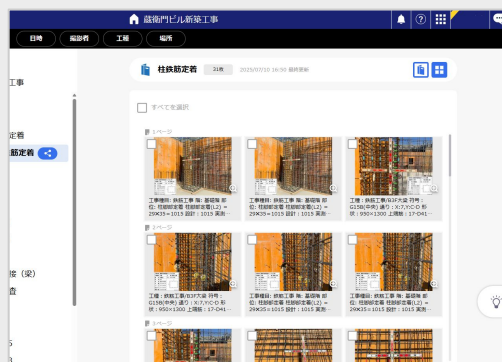
表示を切り替える

クラウド台帳では、画面の表示を「台帳」または「写真の一覧形式(タイル表示)」に切り替えて確認・編集が可能です。

▼台帳表示



▼タイル表示



写真を別のフォルダや台帳に移動する

対象:クラウド台帳機能実装アップデート後に作成した一般工事
※それ以前に作成した工事・電子納品の工事は非対応です。
非対応工事の写真整理については、[こちらをご参照](#)ください。

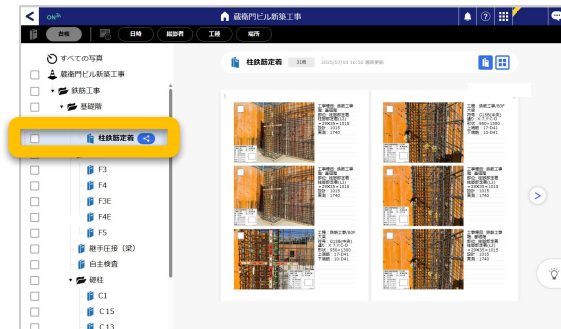
台帳内の写真は、並べ替えや移動、削除が可能です。

※ツリーのチェックボックスが選択されている場合、写真の並び替え・移動・削除はできません。

1

編集したい台帳を表示させます。

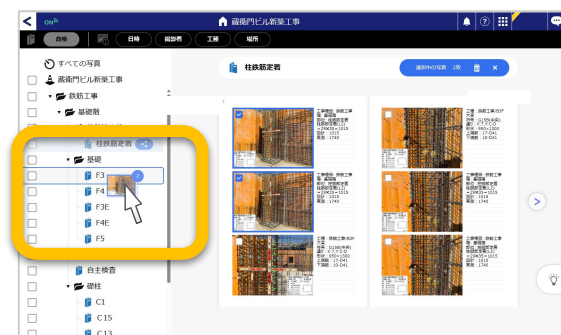
写真は台帳表示／タイル表示どちらでも移動可能です。



2

移動させたい写真を、ドラッグアンドドロップで別の台帳に移動します。

チェックボックスで選択すると、複数枚移動が可能です。



3

【移動する】をクリックすると、移動元の台帳から写真が完全に移動されます。

【複製する】をクリックすると、移動元の台帳に写真がそのまま残ります。



4

移動先の台帳を指定せずに移動／複製すると、移動先のフォルダ内に「新しい台帳」のタイトルで台帳が作成され、写真はその中に入ります。



写真を削除する

対象:クラウド台帳機能実装アップデート後に作成した一般工事
※それ以前に作成した工事・電子納品の工事は非対応です。
非対応工事の写真整理については[こちらをご参照](#)ください。

台帳内の写真は、並べ替えや移動、削除が可能です。

※ツリーのチェックボックスが選択されている場合、写真の並び替え・移動・削除はできません。

1 写真を削除したい台帳を表示させます。



2 台帳から削除したい写真を選択し、削除(ゴミ箱アイコン)をクリックします。



3 【台帳から取り除く】／【削除】のいずれかを選択します。

【台帳から写真を取り除く】

該当の台帳で、使用しない写真を取り除くことができます。写真は「すべての写真」に残り、他の台帳では引き続き使用できます。

例:重複した写真など、この台帳には不要な写真を取り除く場合

【削除】

工事から写真が**完全に削除**されます。

例:手振れがひどい、暗すぎて使えないなど、今後とも使用しない写真を削除する場合



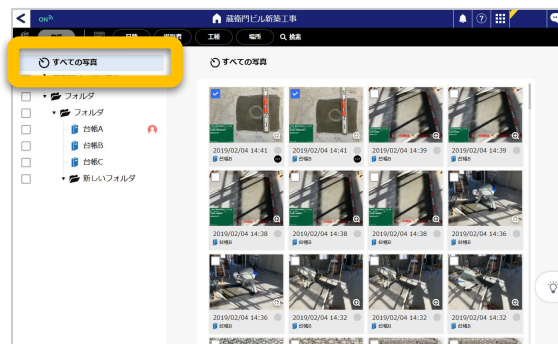
すべての写真を確認する

対象:クラウド台帳機能実装アップデート後に作成した一般工事
※それ以前に作成した工事・電子納品の工事は非対応です。
非対応工事の写真整理については[こちらをご参照](#)ください。

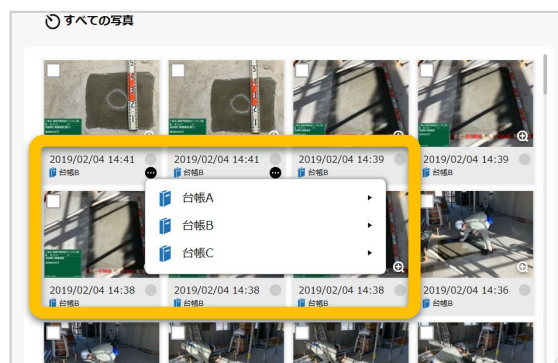
「すべての写真」から蔵衛門 Padや蔵衛門カメラで撮影した写真を確認できます。写真追加後に AIの整理提案を適用しなかった場合や、フォルダや台帳を削除した場合、写真は「すべての写真」に集約されます。写真を見つけられなくなった時は、ここから探すことができます。

- 1 【すべての写真】をクリックすると、撮影・追加されたすべての写真を一覧で確認できます。

写真は上から撮影日順に並んで表示されます。



- 2 【...】をクリックすると、写真が入っている台帳が表示されます。台帳名をクリックすると台帳を確認することができます。



未整理の写真がある場合

- 「すべての写真」に未整理の写真がある場合、上部にAI提案のお知らせが表示されます。
- 確認する場合は、【見てみる】をクリックします。

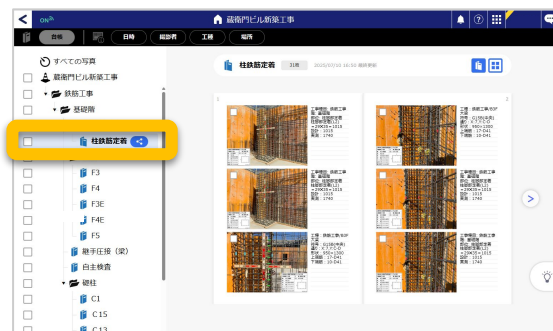


台帳を編集する

対象：クラウド台帳機能実装アップデート後に作成した一般工事
※それ以前に作成した工事・電子納品の工事は非対応です。
非対応工事の写真整理については[こちらをご参照ください](#)。

台帳の見た目のまま文章の入力や編集が可能です。

1 編集したい台帳を表示させます。



2 文章欄をクリックすると、文章の入力や編集が可能です。



写真を拡大して編集する

写真をダブルクリックすると写真が拡大表示されます。
拡大表示した画面でも文章の編集が可能です。



台帳の名前を変更する

対象:クラウド台帳機能実装アップデート後に作成した一般工事
※それ以前に作成した工事・電子納品の工事は非対応です。
非対応工事の写真整理については[こちらをご参照](#)ください。

台帳の名前を変更する方法をご案内します。

1 編集したい台帳を表示させます。



2 台帳名をクリックすると、台帳名の変更が可能です。

※ツリーのチェックボックスが入っている場合は台帳名の変更はできません。



台帳を並べ替える

対象:クラウド台帳機能実装アップデート後に作成した一般工事
 ※それ以前に作成した工事・電子納品の工事は非対応です。
 非対応工事の写真整理については[こちらをご参照](#)ください。

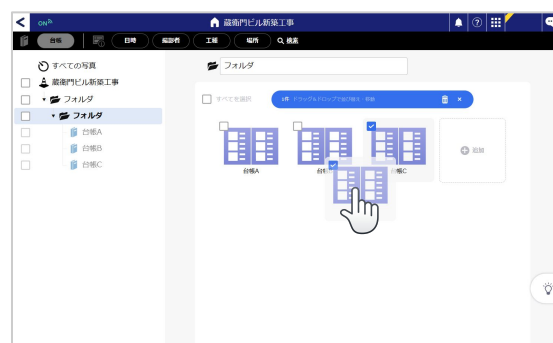
フォルダの中の台帳を、並べ替える手順をご案内します。

1 台帳を並べ替えたいフォルダをクリックして開きます。

フォルダや台帳の関係については、[P.4](#)をご確認ください。



2 ドラッグアンドドロップで、フォルダ内の台帳を並べ替えることができます。



台帳をツリーで並び替える

フォルダ移動は、画面左のツリー上でもドラッグアンドドロップで並び替えが可能です。



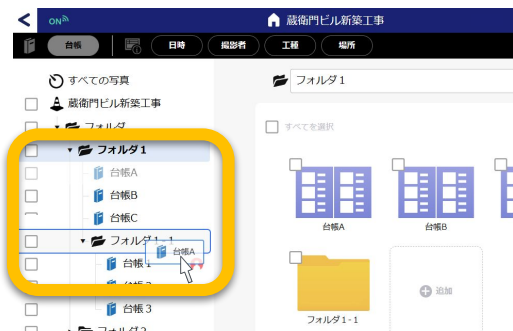
台帳を移動する

対象:クラウド台帳機能実装アップデート後に作成した一般工事
※それ以前に作成した工事・電子納品の工事は非対応です。
非対応工事の写真整理については[こちらをご参照](#)ください。

選択した台帳を、移動する方法をご案内します。

1 移動したい台帳を、左のツリー上で移動先のフォルダにドラッグアンドドロップします。

※ツリー側でチェックボックスが
選択されているとフォルダの移動はできません。



2 【移動する】をクリックすると、移動元のフォルダから台帳が完全に移動されます。

【複製する】をクリックすると、移動元フォルダ内の
台帳もそのまま残ります。



アイコンをドラッグアンドドロップして台帳を移動する

右側の台帳アイコンを左のツリーにドラッグアンドドロップすると、ツリーで離れた位置に移動したい時に便利です。



台帳を新規作成する

対象:クラウド台帳機能実装アップデート後に作成した一般工事
※それ以前に作成した工事・電子納品の工事は非対応です。
非対応工事の写真整理については[こちらをご参照](#)ください。

台帳を新規作成する手順をご案内します。

- 1 台帳を作成したいフォルダを表示させ、
【+追加】をクリックします。



- 2 【新しい台帳】をクリックして選択し①、【追加する】をクリックします②。



- 3 フォルダ内に「新しい台帳」が作成されます。
作成した台帳を開くと、台帳名の変更が可能です。
※詳しくは[P.10](#)の手順をご確認ください



フォルダを移動する

対象:クラウド台帳実装アップデート後に作成した一般工事
※それ以前に作成した工事・電子納品の工事は非対応です。
非対応工事の写真整理については[こちらをご参照ください](#)。

フォルダを移動する方法をご案内します。

1 移動したいフォルダを、左のツリー上で移動先のフォルダにドラッグアンドドロップします。

※ツリー側ではチェックボックスが選択されているとフォルダの移動はできません。

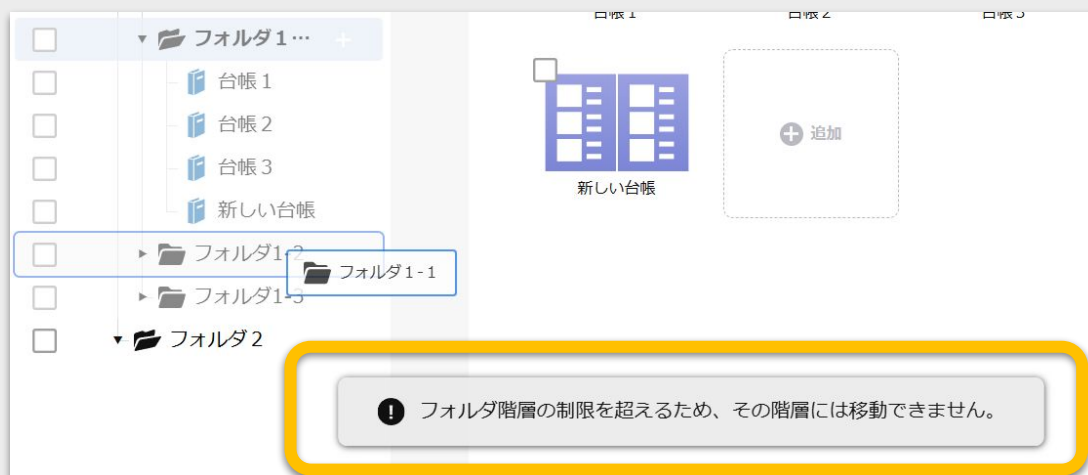


フォルダの移動は右側のフォルダアイコンでも操作可能です。



最大階層を超えてフォルダ移動操作をすると

フォルダの階層は、最大4階層までです。
4階層を超えるフォルダ移動はできません。

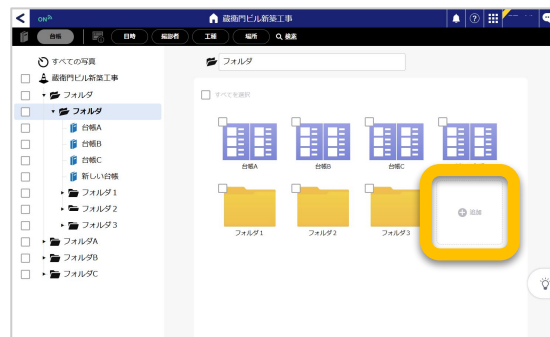


フォルダを新規作成する

対象:クラウド台帳機能実装アップデート後に作成した一般工事
※それ以前に作成した工事・電子納品の工事は非対応です。
非対応工事の写真整理については[こちらをご参照](#)ください。

フォルダを新規作成する方法をご案内します。

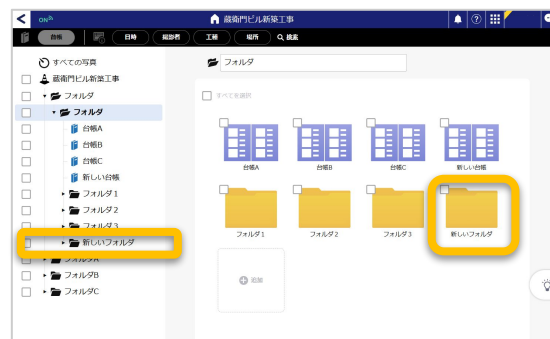
1 フォルダを表示させ、【+追加】をクリックします。



2 【新しいフォルダ】をクリックして選択し、【追加する】をクリックします。



3 フォルダ内に「新しいフォルダ」が作成されます。



4 フォルダ名をクリックすると、名前の変更が可能です。



台帳・フォルダを削除する

対象：クラウド台帳機能実装アップデート後に作成した一般工事
※それ以前に作成した工事・電子納品の工事は非対応です。
非対応工事の写真整理についてはこちらをご参照ください。

台帳やフォルダを削除する手順をご案内します。
削除した台帳内の写真は、「すべての写真」フォルダに移動します。

1 削除したい台帳／フォルダをツリーもしくはフォルダ内のチェックボックスで選択します。

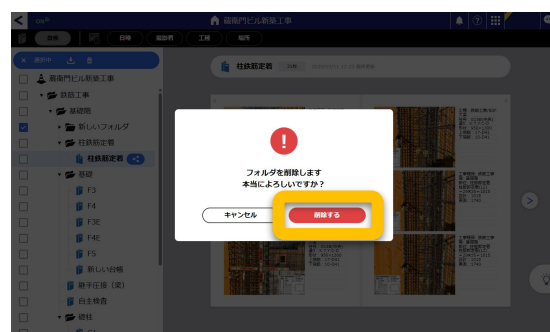


2 削除したいフォルダ／台帳を選択した状態で、削除ボタン(ゴミ箱アイコン)をクリックします。



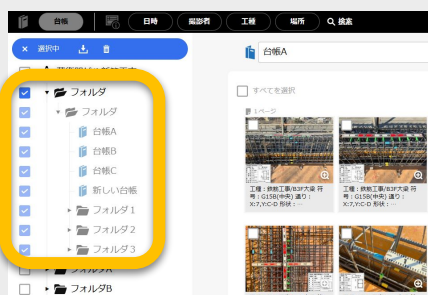
3 【削除】をクリックすると、台帳／フォルダが削除されます。

削除した台帳内の写真は、「すべての写真」フォルダに移動します。



ツリーで選択して削除

ツリーを選択して削除すると、フォルダや台帳がまとめて削除されます。

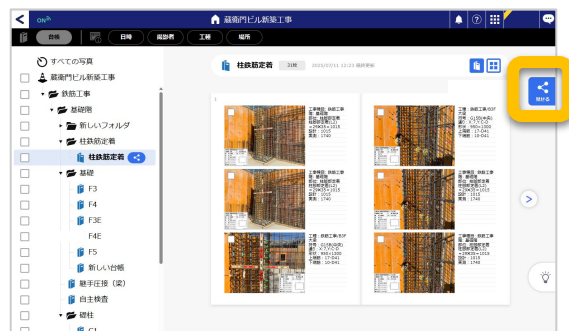


台帳を共有する（工事のメンバー宛）

対象：クラウド台帳機能実装アップデート後に作成した一般工事
※それ以前に作成した工事・電子納品の工事は非対応です。
非対応工事の写真整理については、こちらをご参照ください。

台帳を工事のメンバーに共有する方法です。共有されたメンバーは、台帳を閲覧・編集することができます。
※『蔵衛門Pad』『蔵衛門カメラ』では確認できません。

1 【見せる】をクリックします。

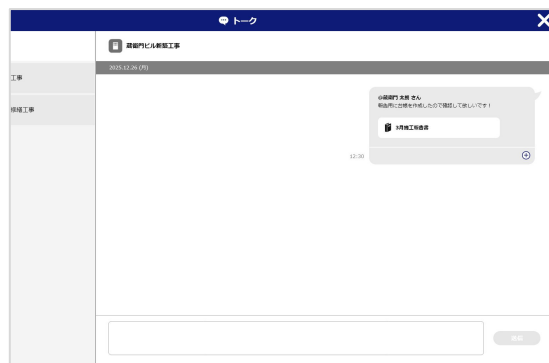


2 共有相手を選択し①、
【送信】をクリックします②。

※候補に出てくる名前は、工事のメンバーです。

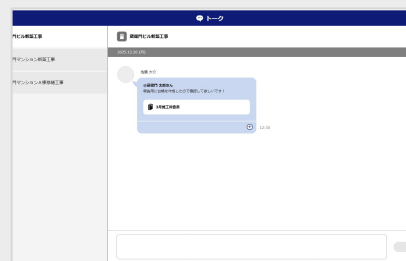


3 画面が切り替わり、「トーク」画面が表示されます。これで共有は完了です。



共有を受けたユーザー側では…？

- 「トーク」画面に、共有された台帳が表示されます。
- クリックすると、共有された台帳を確認できます。



台帳を共有する（工事のメンバー以外）

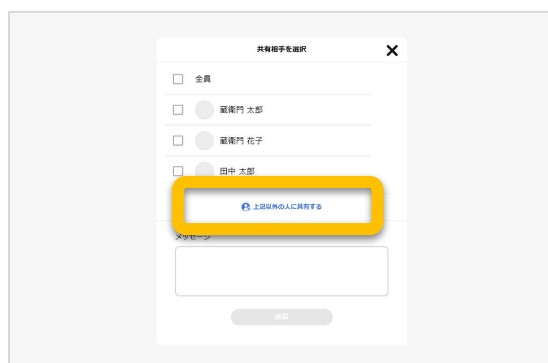
対象:クラウド台帳機能実装アップデート後に作成した一般工事
※それ以前に作成した工事・電子納品の工事は非対応です。
非対応工事の写真整理については、こちらをご参照ください。

台帳を工事のメンバー以外に共有する方法です。
共有されたメンバーは、台帳を閲覧・編集することができます。

1 【見せる】をクリックします。

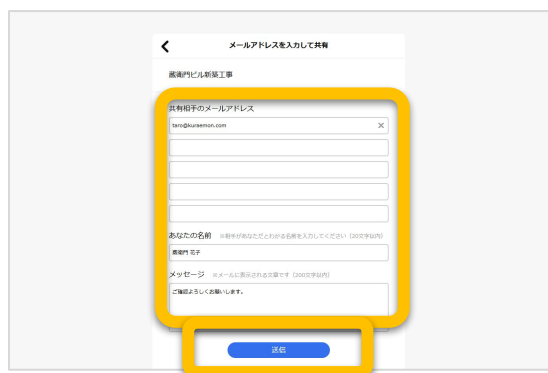


2 共有相手の選択画面で、
【上記以外の人にも共有する】をクリックします。



3 共有したい相手の「メールアドレス」、「自分の名前（差出人）」、「メッセージ」を入力します。

【送信】をクリックすると、メールが送信されます。



4 送信が完了すると、クラウド台帳に画面が切り替わります。

※共有先の方が台帳を閲覧・編集するためには、『蔵衛門クラウド』のアカウントが必要です。受け取ったメールにて登録が可能です。



台帳をダウンロードする

対象:クラウド台帳機能実装アップデート後に作成した一般工事
※それ以前に作成した工事・電子納品の工事は非対応です。
非対応工事の写真整理については[こちらをご参照](#)ください。

作成した台帳は、ダウンロードして『蔵衛門御用達 DX』で開くことができます。
クラウド台帳で作成したフォルダ階層を保持したままダウンロードされます。

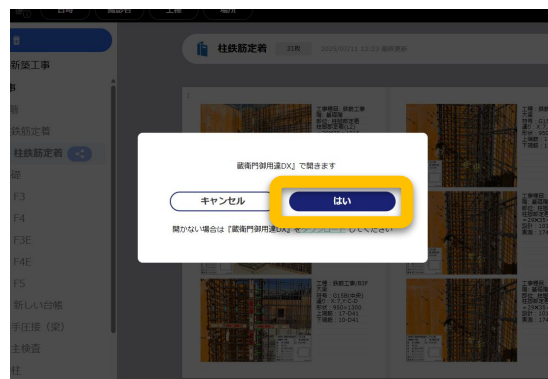
1 ダウンロードしたいフォルダや台帳をツリーの
チェックボックスで選択します。



2 表示されたメニューから、ダウンロードボタンを
クリックします。

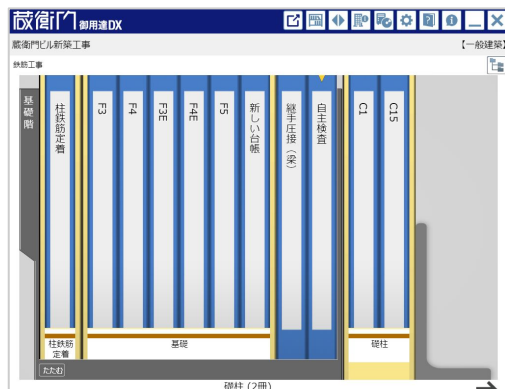


3 【はい】をクリックし、『蔵衛門御用達DX』を開きま
す。



4 『蔵衛門御用達DX』が起動し、ダウンロード
した台帳が確認できます。
手順1で選択した階層を保持したまま、
『蔵衛門御用達DX』にダウンロードされます。

※ダウンロード後に『蔵衛門御用達DX』で編集した内容は、
クラウド台帳には反映されません。



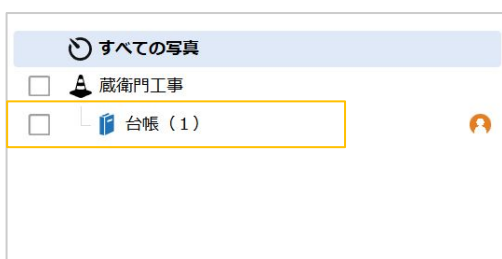
『蔵衛門御用達DX』との対応関係①

作成した台帳は、ダウンロードして『蔵衛門御用達 DX』で開くことができます。クラウド台帳で作成したフォルダ階層を保持したままダウンロードされます。

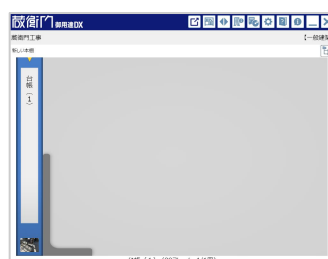
階層の仕組み

クラウド台帳では、最大4階層に分けて 写真を整理することができます。クラウド台帳で階層ごとに整理した写真は『蔵衛門御用達DX』にも同じ階層に分かれて取り込まれます。

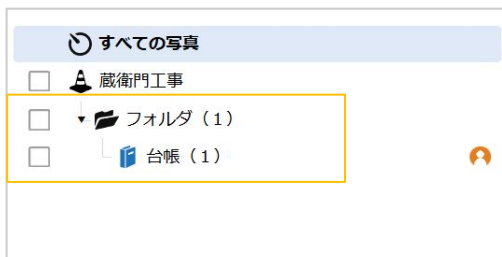
▼1階層の場合



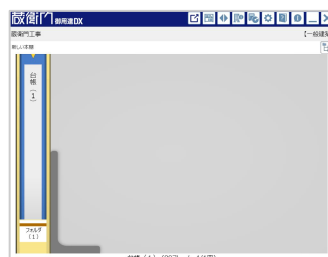
本棚>台帳



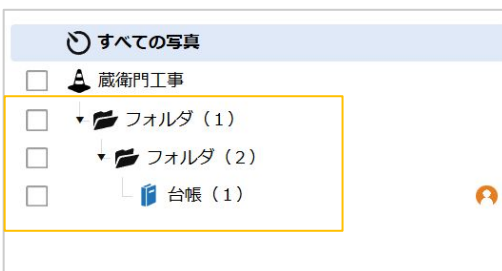
▼2階層の場合



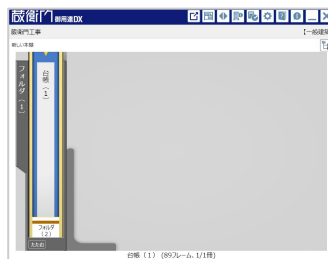
本棚>BOX>台帳



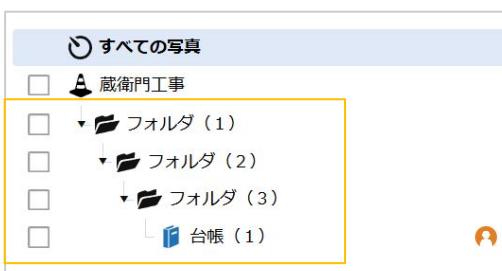
▼3階層の場合



本棚>仕切り>BOX>台帳

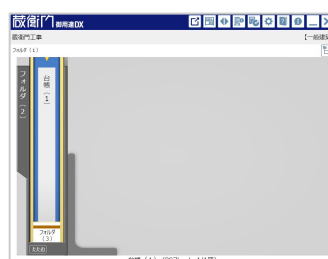


▼4階層の場合



本棚>仕切り>BOX>台帳

※フォルダ(1)が本棚になります。



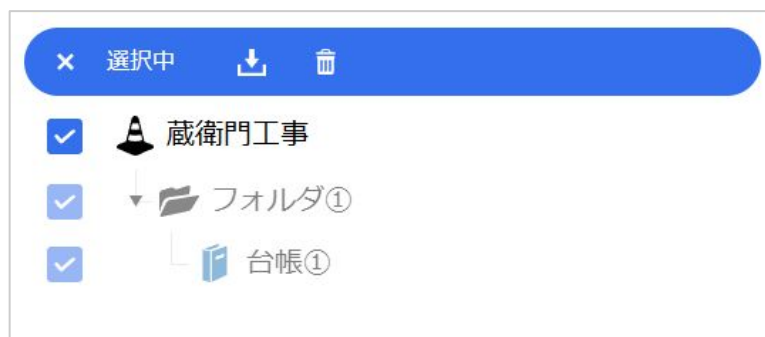
『蔵衛門御用達DX』との対応関係②

作成した台帳は、ダウンロードして『蔵衛門御用達 DX』で開くことができます。クラウド台帳で作成したフォルダ階層を保持したままダウンロードされます。

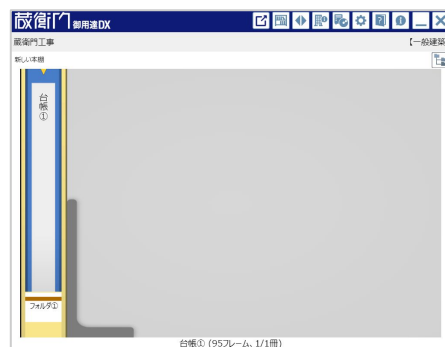
同じツリー階層を再度蔵衛門御用達 DXに出力する場合

クラウド台帳から『蔵衛門御用達DX』へツリー階層を出力する際、すでに同じ階層が蔵衛門御用達DX内に存在する場合は、**既存の台帳を上書き保存するか、両方とも残す（＝新規保存）**するかを選択できます。

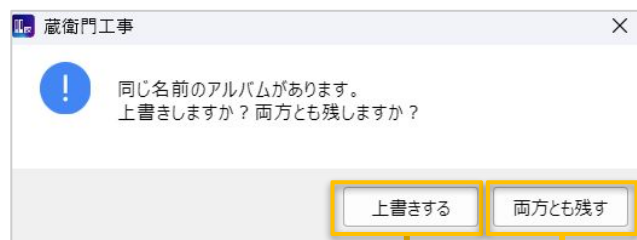
クラウド台帳: 出力するツリーの階層



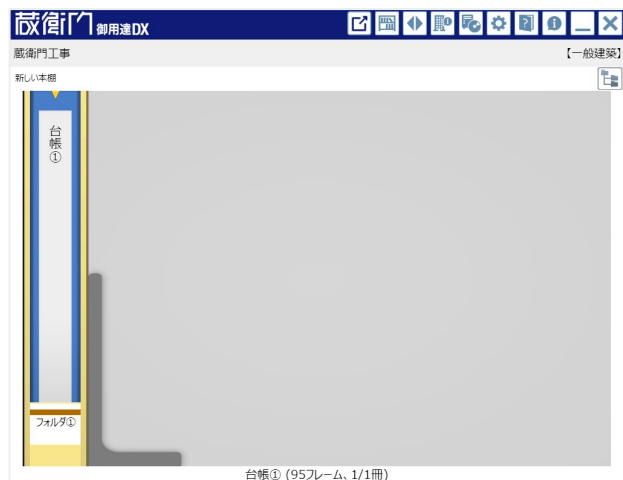
蔵衛門御用達 DX: 既に同じツリーを出力済み



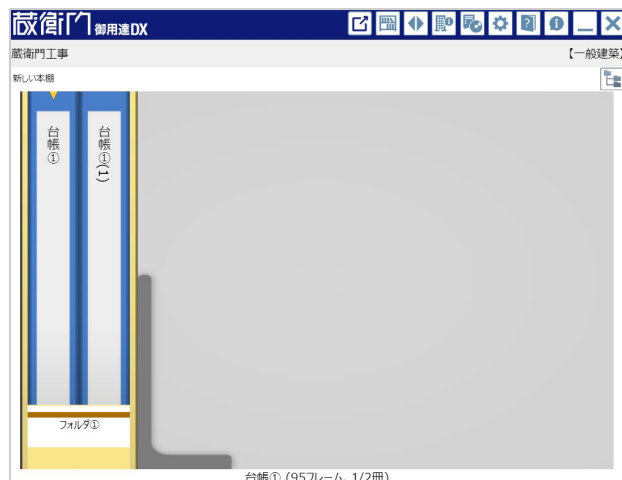
出力時、蔵衛門御用達 DX上でアラートが通知されます。



上書きする : アルバムの内容が上書きされます。



両方とも残す : 出力した同名のアルバムは別で新規保存されます。



『蔵衛門御用達DX』との対応関係③

作成した台帳は、ダウンロードして『蔵衛門御用達 DX』で開くことができます。クラウド台帳で作成したフォルダ階層を保持したままダウンロードされます。

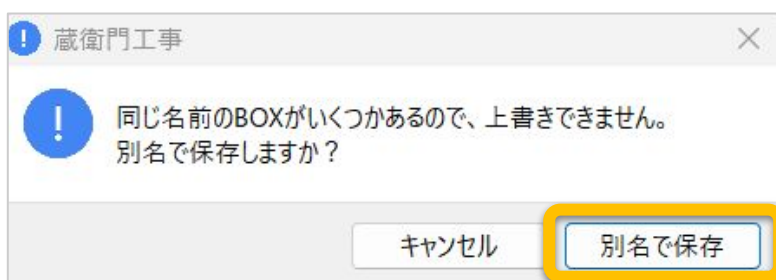
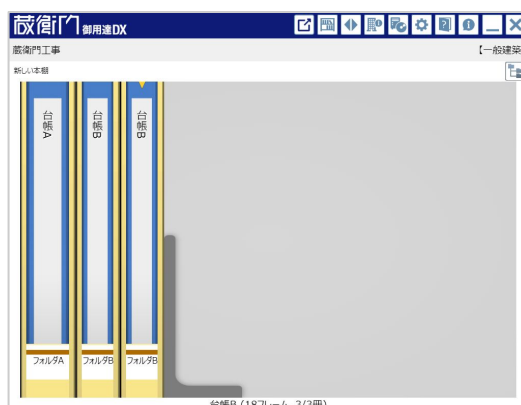
出力先の『蔵衛門御用達 DX』に同じ階層が複数存在する場合

クラウド台帳から選択したツリーを出力する際、蔵衛門御用達DXに同名のフォルダ・アルバムが複数ある場合、上書き保存はされず、名前が被っている階層(本棚・仕切り・BOX・アルバム)から新規保存されます。

ツリーのフォルダ B > 台帳 B の階層をを出力する



蔵衛門御用達 DX にフォルダ B > 台帳 B が複数ある



フォルダ B > 台帳 B の階層は上書きされず、新規作成されます。

